

## 平成29年度 第2回 図書館協議会会議録

日 時：平成30年2月20日(火) 午後2時30分～午後3時30分

場 所：おおづ図書館 1階 集会室

出席者：委員 渡邊芳子、鹿瀬島優、稲田奈緒美、高本梢、吉田ひとみ、齊藤真

吉田廣和、松岡征一郎、江口竜一(9名)

吉良教育長、市原教育部長、荒木生涯学習課長

事務局 大隈、太田

### 1 開会

### 2 委嘱状交付

### 3 教育長あいさつ

### 4 議題

#### (1) おおづ図書館の現状について

・平成30年1月までの利用状況

・熊本市との相互利用

別紙資料により説明(事務局)

### 質疑応答

#### 意見

(平成28年度よりも利用者数、貸出冊数が減っていることについて) 事実は厳粛に受け止める必要があると思いますね。どのように貸出冊数を増やしていくかということは課題として持ち続けたいといけない。

私は貸出冊数も確かにそうだけれども、ハード面とソフト面を考えると司書の働きは非常に大きな影響があるのではないかと考えています。例えば今日私は熊本市内の地図についてある司書に尋ねましたが、司書自身もどこにあるのか把握できていなかったし、1冊持ってきてくれた地図も古くてあまり利用できるものではありませんでした。いつも顔なじみの司書に尋ねると、ぱっと新しい地図を2冊持ってきてくれました。「これは古いかもしれないけど、見て何かあったらすぐに言ってください」ということで、最初のものより内容が新しく必要な情報を得ることができました。司書も苦味つぶしたような顔でじろじろ見るのではなくて、やはりここにこして利用者に対応するような配慮が必要だと思っています。

また、配架されている本はたくさんありますが、書庫に入っている本を検索機で探すときに私は扱い方が良く分からないので、顔なじみの司書に尋ねたらすぐに調べてくれて2冊借りることができました。高齢者は機械に疎くて配架されている本を全て自分で探すのは大変です。文学の棚はいつも見ているので分かるのですが、先日料理の本を探していて、料理の棚はあまり見たことがなく分からなかったので、顔なじみの司書に伝えたらすぐに探して準備してくれました。そういう利用者の一歩先を行って相談に乗るというレファレンスというのはより必要になってくるのではないかと思います。よく利用していますけれども、顔なじみの司書に頼むわけですね。その司書は的確に選んで持ってきてくれます。

質問ですが、外に出ているものと書庫にある資料の比率はどれくらいでしょうか。3分の1か4分の1は書庫ではないかと思います。書庫にある本を把握してさっと探してきてくれる司書がいると、全館的な利用が可能となります。本を探している人がいたら一声掛けていただくとかやっぱり気持ちがいいですから、また行こうという気になります。そういったことを心掛けていくことも一つの方法ではないかと思います。

#### 意見

今のご意見に関連してですが、よく図書館に来ていると司書に話しかけやすいですが、一月に1回くらいだと司書に何と尋ねたらいいのか、こんなこと聞いてもいいのかなとよく分からないと思います。先日の野菜づくり講座などのように本と関連付けた講座もあるので、そういう取組があっていると参加された方もリピーターになって、あそこであることしてるよ、野菜づくりの本もあるよということで来ていただいたら、司書と仲良くなれる機会が少し増えるのではないかと思います。

#### 意見

足を運んでもらえるということですね。私も野菜づくり講座に参加しましたが農業関係の本を集めてありました。そういったのを見てまた利用していただけるきっかけになりそうですね。

#### 意見

講座が始まる前にその集められた農業関係の本を見る時間もあって、それだけでも図書館の雰囲気慣れていただけるのではないかと思います。

#### 会長

ご意見ありがとうございます。他の方からも普段図書館を利用されていて、お気づきの点を教えていただけると有難いと思います。

## 意見

私もこの報告を見ながら5月、11月あたりに利用者数が増えており貸出冊数も当然伸びているので、やはりいかに図書館に来ていただくということが貸出冊数の伸びにつながると思います。お話があった講座や利用するときどんなアドバイスをしていただけるとかということが、利用者からは大切なポイントになると思います。熊本市の図書館をよく利用するのですが、どこにどんな情報があるかを教えていただく講座みたいなものあって、先日参加しました。何でも私たちに聞いてください、こんな資料はどこにあってこんな情報はここにあるので私たちがご案内します、ということでも丁寧に話してくださいました。図書館に来て良かったと満足して帰っていただけると、利用者も増えてくるのではないかと思います。普段から取り組まれているとは思いますがさらに力を入れていただけると有難いと思います。

## 意見

図書館ロビーは話したり食べたり本を読んだりできて、とても良い場所になっていると思います。学校の夏休み期間中は子どもたちが来てゆっくり過ごしていて、和やかな雰囲気ですね。それから、これは反比例することですが、たくさんの人に来ていただくと当然高熱水費などの経費もかかると思います。議会などで数値だけを見て言われる方もいますが、きちんと説明すれば理解していただけると思います。私個人の考えとしては、そんなことは心配なくていい、経費がかかるのは当たり前のことですので。きちんと説明できる数値などの根拠があれば心配することではないのかなと思います。議会を傍聴していてそういう場面もありましたので、萎縮しないでほしいなと思っています。

## 会長

ありがとうございます。みんな図書館の応援団ですね。

## 質疑

トータルの数字は示してありますが、年代別や時間帯別の利用者数のデータはありますか？

## 答弁

今お出ししている資料にはありませんが、統計は出すことができます。

## 意見

そういったものも分析していただけると、利用者を増やすための方法がより明確に見えてくるのではないかと思います。

## 答弁

毎年統計は出していて、中高生の貸出冊数が少なくなっていて年齢層が上がるにつれて冊数が増えていく傾向が見られます。曜日別では土日が多く、時間別では11時頃と夕方に増える傾向があります。

## 意見

学校で子どもたちを見ていると、今はインターネットとテレビの視聴時間がとても長くなっており、読書量が減っている傾向が顕著にあるので、どういう手立てをしていくのかということは学校でも苦慮しているところです。今まで以上におおづ図書館と学校図書館が協力していかなければ難しいのかなと感じています。

## 質疑

孫が町外に住んでいるのですが、図書館で先日子育て関係の講演があり、ちょうど良いなと思ったんですけど、町内在住の方を募集していました。やはり町外まで広げると参加者が多くなってしまうということでしょうか？

## 答弁

人形劇や映画上映会などの定員が50人くらいのものについては、町内・町外を区切らずにどなたでも受け入れをしていますが、定員が20人くらいのものについては町内に限って募集を行っています。今週末に野菜づくり講座があるのですが、定員20人ですのに30人くらいの申し込みをいただいているので、できるだけ受け入れはする方向で考えています。基本的に定員があるものについては町内在住の方に限らせていただいています。

## 意見

町に図書館があるということの有難さを最近非常に感じています。というのは平成25年度から県の肥後っ子いきいき読書アドバイザーという仕事をさせていただいており、今年度は特に公共図書館を回る機会があります。私は公共図書館の勤務経験が1年ちょっとしかないのですが、話をさせていただくときにおおづ図書館の館長からアドバイスをもらったり、アドベントカレンダーを見てもらったりしました。いかにおおづ図書館が恵まれているかということですが、近隣の図書館は開館時間が9時～17時までであったり、ある図書館は暖房設備や閲覧用の机がないところもあって、本もかなり古く一体どうしたらいいのかと胃が痛くなったこともあります。ここに住んでいておおづ図書館が当たり前だと思っていましたが、周ってみると大変な環境の図書館もあって恵まれていると思います。文部科学大臣表彰を受賞したということで近隣の図書館の方もおおづ図書館を見に行きましたと言われていました。館長が頑張っておられて図書館にとって最も大

切な人を育てられていると思います。館長が取り組まれていることが実りつつあるのを感じます。こんなに素晴らしい図書館が歩いて行ける場所にあるということがとても幸せです。今後ともよろしくお願いします。

- (2) ホームページの書影の表示について  
別紙資料により説明(事務局)

#### 質疑応答

##### 質疑

グーグルブックを開くとどんな内容が出てきますか。本の内容やレビューも見ることができますか？

##### 答弁

通常、本の情報は見ることができます。

##### 意見

熊本市の図書館から2週間に10冊程度借りていますが、読書手帳のようなものはないものですから、自分が借りた本が全部、アマゾンのお気に入りリストを開いてクリックすると自分の今まで借りた本の記録が残り、内容を要約した情報も書いてありますし、借りた人のレビューも見ることができるようになっています。自分が読んだ本がどんな本でどんな内容だったか、どんな評価なのかということがデータに残っていく仕組みがありますのでアマゾンは非常に便利だなという事は思っています。ただグーグルはあまり利用したことがないので、しっかり見ていただいて便利なほうでいいのかなと思います。

##### 答弁

アマゾンは書影が多く新着本についても表示が早く出ます。ただアマゾンの書影を入れると表示が派手になってしまうという心配がありますのでどちらが良いでしょうか。

##### 質疑

個人の記録を他の人が見るということはないですか？

##### 意見

利用するときには個人のIDとパスワードが必要になるので、他の人が見るということはありません。

## 意見

個人情報もしっかりと守られればいいと思います。

## 答弁

アマゾンやグーグルに入っていくとそれぞれに個人情報保護の対策は取られていると思います。図書館のホームページを見てみると書影がなく、あまり見たいという感じではないので、書影を入れたいということです。書影がたくさん表示のあるアマゾンの方で良いというご意見でいいでしょうか？

## 意見

いいと思います。

## 会長

では、この場ではアマゾンでいいのではないかというご意見ですね。ありがとうございました。

- (3) ボードゲームの取り扱いについて  
別紙資料により説明(事務局)

## 質疑応答

### 会長

説明にもありましたとおり、コミュニケーションツールとして、電子ゲームとは違う良さがあるのではないかと私も思っています。

### 質疑

紛失した場合などの賠償についての基準は、どのようになっていますか？

### 答弁

パーツが一つ無くなっても図書館で代替りのものを作成することができるものについて、館外貸出としています。例えばオセローゲームの場合はコマが一つ無くなってもダンボールなどで代替りのものを作成できるのではないかと思っています。館内貸出のものについては、ゲームソムリエの方に確認したところ、今までいろいろなところでやってきたけれども紛失の例はないとのことでしたので、なるべく弁償しなくても良い方向で考えています。

### 質疑

ボードゲームの価格はいくらくらいですか？

### 答弁

カードゲームのカルタは1,000円、高いものでは4,000円から5,000円のものもあります。今回貸し出すボードゲームのうち、「破損しやすい」や「パーツの管理が重要」などの表示があるものについては、館内貸出としています。

### 質疑

ボードゲームは基本的には子どもが楽しむ内容でしょうか？

### 答弁

小さな子どもから楽しめるものもありますが、大人も一緒に楽しめる内容となっていますので、親子で楽しんでいただくことができます。

### 質疑

館外貸出の場合、子どもでも自分のカードで借りることができますか？ 保護者の承諾などが必要になりますか？

### 答弁

書籍やCD、DVDについて、通常子どもも自分のカードで借りることができますので、同様の取り扱いで子どもも借りることができるようにします。

### 質疑

子どもが借りてパーツを紛失した場合の責任の所在は？

### 答弁

先程申し上げたとおり、パーツが一つ二つ無くなっても大丈夫なものを館外貸出するという考えで考えています。

### 質疑

館外貸出の期間が15日以内となっているが、その根拠は？

### 答弁

書籍などと同様に15日以内とした方が、利用者の方にも分かりやすいと思い、そのようにしています。

## 意見

1回延長した場合は、1カ月一人の方が借りていることになりますね。

## 答弁

延長については認めない方が運用しやすいというようご意見をいただければ、考えたいと思っています。書籍などと比べて圧倒的に点数は少なく館外貸出は10点程度を予定しています。

## 会長

点数が少ないので、なるべく多くの人に利用してもらうためには、延長の記述については削除した方が良くないと私も思います。皆さんいかがでしょうか？

## 意見

家で遊ぶ期間としては2週間程度で十分ではないかと思えます。

## 会長

では、大津町図書館利用規定(案)ボードゲーム貸出についての「⑤延長」については、項目を削除するという事でよろしいでしょうか？

## 全員

異議なし

## 質疑

ボードゲームの利用が多い場合は、新しく購入していくことになると思いますが、他の書籍などの予算との兼ね合いはどうなっていますか？

## 意見

今何人かで布絵本の制作をしています。ボードゲームを実際に見て思ったのですが、これなら私たちにも作れると思いました。手作りで作成したものを貸出用ではなく図書館で自由に遊べるようにロビーに置いておくというようなこともできると思います。

## 意見

全く同じように作ったら問題があるかもしれないので、少しアレンジを加えてということだったらいいかもしれないですね。

## 意見

子どもが成長して不要になったボードゲームを集めてみてはどうでしょうか。

## 答弁

不要になったものを募ろうかとは思っています。

## 質疑

ボードゲームをする際に賭博につながったりすることはないでしょうか？

## 答弁

運用の仕方が大切になってくると思います。館内で楽しめる場合はそのようなことはないと思いますが、家庭でされる場合は純粋に楽しめるゲームという視点でお願いしたいと思っています。

先程の書籍などの予算との兼ね合いについてですが、今回は寄贈していただいたもの(30点、7万円程度)を受け入れしていますが、今後新しいものの購入が必要となった場合に、図書備品の予算(約1,000万円)が圧迫される可能性はゼロではありません。種類を増やすのではなく、人気があるものの点数を増やす場合には、目安として10万円以下の金額になると思いますので、予算額の割合からするとそこまで高くはないと思います。今後どのくらい人気が出るのか、どのように運用されるかによって変わってくると思います。図書館としてはボランティアさんや中学校・高校の図書委員さんたちと協力して、図書館で月1回くらい講師をお願いせずにゲームイベントを開催し、そこへ行けば常に誰かがいて楽しんでいただけるという形を目指したいと思っています。来年度はボランティアさんなどの育成を含めたところでやっていく予定です。先程おっしゃったように、不要になったものをいただいたり、手作りで作っていただいたりなどの購入以外の方向も含めて考えていきたいと思っています。

益城町ではゲームイベントは開催されたことはないようですが、来年4月から中学生の図書委員さんとボランティアさんでまず養成のための講習会を開催するということを聞いています。

## 意見

まず、やってみてはどうでしょうか。

## 答弁

はい。まず、やってみて図書館がボランティアさん方と協力して、どんな運用ができるかということが第一だと思います。最初は寄贈されたボードゲームを使ってどうなるか。それで評判が良かった場合は予算の計上も必要かなと思っています。

(4) その他について

別紙資料により説明(事務局)

- ・平成29年度熊本県読書活動推進功労者表彰について
- ・平成29年度第1回図書館協議会議事録について
- ・メルマガについて
- ・読書ノートについて

5 閉会